

火の神ロードの終点は、「火之神公園」で、そのプールはまだオープンしていないので、訪れる人はほとんど居ない。公園の奥に「平和祈念展望台」（戦艦大和殉難鎮魂之碑）があるので、その下にバイクを止めて、徒歩で上がった。戦艦大和を含む第二艦隊が撃沈されたのが枕崎沖 160Km 地点なので、ここにその鎮魂の碑が立っている。鎮魂の碑までの坂道の両側に、遺族などから寄贈された石灯籠が並んでいる。



写真 318. 山の間から開聞岳が見える



写真 319. 鎮魂の碑までの坂道



写真 320. 平和祈念展望台



写真 321. 多くの鎮魂の碑が並ぶ



写真 322. この先で大和は沈んだ

「火之神公園」を後にして、国道 226 号にもどり、20Km ほど行くと、「007 撮影記念碑」がある。1967 年公開の映画「007 は二度死ぬ」の日本でのロケ地。以前見たことある映画だが、まさか南さつま市がロケ地だったとは知らなかった。

1967 年に父が米国出張の際、ブロードウェイで撮ってきた街角写真に写っていた映画館の看板がこの映画（YOU ONLY LIVE TWICE）だったのを思い出した。



写真 323. 国道沿いにいきなり出沒



写真 324. “007”のロゴが目立つ



写真 325. ファンの尽力で 1990 年に完成

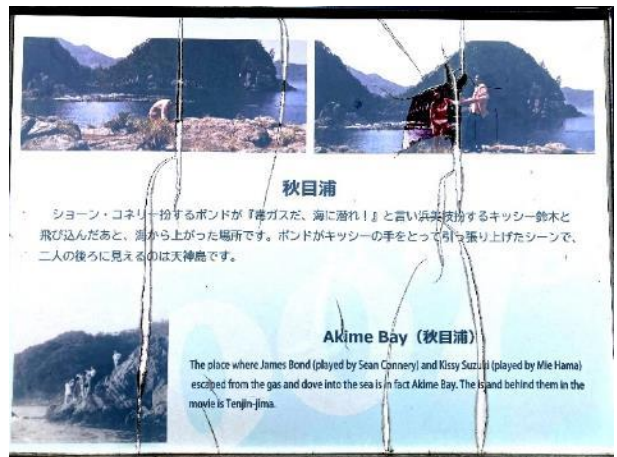


写真 326. 丁寧な説明板



写真 327. 岩場は、撮影当時のまま



写真 328. (参考)1967 年のブロードウェイの看板

引き続き国道 226 号で海岸線をトレースする。後藤鼻展望所付近では、エメラルドブルーの海がきれい。笠沙の展望所では、斎藤茂吉の歌碑が立っている。当時山形からここまで来るのは大変だっただろうな、と感心した。

高崎山展望所からは、本土の北側の海岸線から天草方面までがよく見える。南西には、甑列島も見えている。天候に恵まれて、最高である。



写真 329. 後藤鼻展望所手前



写真 330. 笠沙夕陽展望所（斎藤茂吉歌碑）



写真 331. 天草方面を望む



写真 332. 高崎山展望所



写真 333. 九州本土と天草方面の展望



写真 334. 遠く甑列島を望む

途中、「ふるさと くじら館」というドライブインがあったので、クールダウンタイムで逃げ込んだ。駐車場はガラガラ、この辺に人は住んでいるのだろうか？「くじら館」と言うだけあって隣は、「くじらの眠る丘」というくじら資料館がある。ここでは、くじらは見ずに、アイスとジュースのダブル冷却を行って先に進んだ。



写真 335. 「ふるさとくじら館」で休憩



写真 336. 駐車場はガラガラ



写真 337. くじらの眠る丘



写真 338. アイスとジュースで W 冷却！

国道 226 号を北上して万世で国道から外れて、「万世特攻平和祈念館」を訪問。鹿児島では、鹿屋や知覧が特攻関連の慰霊施設では有名だが、今回のルートではここにしか寄れなかった。ここにも、悲しい戦争の物語が有り、心が痛んだ。



チケット 03. 「万世特攻平和祈念館」入館券



写真 339. 「万世特攻平和祈念館」



写真 340. 引揚げられた「零式水上偵察機」



写真 341. 生々しい軍事遺品を展示



写真 342. 道路沿いに慰霊の石灯籠が並ぶ

「万世特攻平和祈念館」をでて、県道旧 295 号を北上し、花熟里で国道 270 号に入る。国道に入ると、地元の西酒造の本格焼酎「宝山」の巨大な瓶（全長 5m30cm）広告が現れる。この辺りで、7 カ所設置されているらしい。



写真 343. 金峰山に向かって田園が続く



写真 344. 県道旧 295 号の木のトンネル



写真 345. 巨大焼酎「宝山」



写真 346. 市来温泉 ホテルアクシアくしきの

いちき串木野の天神町で国道 3 号に入り、市内で給油してから少し道に迷ったが、無事今日の宿の「市来温泉 ホテルアクシアくしきの」に到着した。看板猫が切り株の上でお出迎え。そんなに人慣れはしていないようだ。

部屋は、オーシャンビューの大きな部屋でグッド。ロビーに貸し出し用の昆虫採取セットが置いてあった。

まずは、温泉に入ってから、食事に出かけた。



写真 347. 屋根のある所に停めさせて貰う



写真 348. 看板猫？玄関の切り株で監視中



写真 349. オーシャンビューの大きな部屋



写真 350. 昆虫採取セット貸し出し中

ここでも、宿の近くの目星を付けていたお店は、予約でいっぱい断られてしまった。町外れの宿のため、近くに食堂がなく、片道 1.7Km 先の国道 3 号沿いの店まで頑張って歩いた。地元チェーン店のようなだったが、「天ぷら寿司 5 貫セット」はなかなか美味しかった。それから、また頑張って 30 分弱歩いて宿に戻った。



写真 351. 国道 3 号沿いの「麵どころ さつま」



写真 352. 「天ぷら寿司 5 貫セット」

[次ページ \(07\\_1\)](https://kurotora2.michikusa.jp/event/2025_Kyushu/2025_kyushu_07_1.pdf) [https://kurotora2.michikusa.jp/event/2025\\_Kyushu/2025\\_kyushu\\_07\\_1.pdf](https://kurotora2.michikusa.jp/event/2025_Kyushu/2025_kyushu_07_1.pdf)